

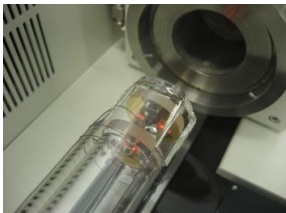


事業者名	三重県工業研究所								
機器名	熱膨張測定装置								
写真	  								
特徴・用途	温度変化のある環境で使用する素材全般について加熱・冷却に対する膨張・収縮等の変化の評価を行う。								
設置場所	三重県工業研究所窯業研究室								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成26年10月	1	0	0	0	0	0	1	1
	平成26年11月	7	0	0	0	0	0	7	7
	平成26年12月	10	1	0	3	9	6	4	14
	平成27年1月	11	1	0	2	6	8	0	11
	平成27年2月	10	0	0	5	17	5	0	10
	平成27年3月	10	0	0	5	17	8	0	13
	平成27年4月	16	1	0	6	24	9	0	16
	平成27年5月	11	0	0	5	15	6	1	12
	平成27年6月	19	1	0	9	27	9	1	20
	平成27年7月	15	4	0	5	15	7	0	16
	平成27年8月	14	5	0	9	29	3	0	17
	平成27年9月	12	0	0	4	18	8	0	12
	平成27年10月	16	0	0	5	17	11	1	17
	平成27年11月	13	0	0	4	16	11	0	15
	平成27年12月	13	5	0	5	19	8	0	18
	平成28年1月	15	0	0	3	11	13	0	16
	平成28年2月	13	1	0	4	12	10	0	15
	平成28年3月	17	5	0	9	40	6	0	20
利用者等の声	<p>機能性として低熱膨張性を評価することで、ロットごとのばらつきをなくすことができました。 同じ原料を用いても工場ごとの焼成炉によって熱膨張の違いが確認でき、焼成プログラムの見直し等の改良に一役買った。 最終製品の熱膨張評価が迅速に行える。 熱膨張の結果が早く出るため、素材の材料設計の検討が容易にできる。</p>								
補助事業概要 の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h26/pdf/26-039koho.pdf								